

歴史の道

空地

植栽

建物

道路

境界

パブリック

コモン

パーソナル

道に名前をつけてみよう

仕組み

つながり

風景

営み

愛着

安心

来訪



塩尻は古来から現在まで、各主要都市をつなぐ交流の交差点です。その結果、中心市街地が形成されるに至るまでの歴史の変遷が、そのまま街路となって残っており、多様な景観や空間特性を形づくっています。中山道をはじめ、郷原宿へ向かう道、桔梗が原方面に向かう道、片丘～松本方面へ向かう道など、名もなき道が要所要所に伸び、さまざまな地域とつながっています。普段はあまり意識することのない道の風景ですが、その先の都市や、さらに先に見える山並みの風景なども含め、中心市街地のアイデンティティを形成する可能性を秘めています。そうした道への愛着を育む第一歩として、狭い路地から大通りに至るまで、名前のない道に名前をつける試みを提案します。